

# 皮膚トラブル改善！ 創意工夫

キーワード

「手浴」

「オリジナル握り棒」

「緑茶カテキン」

©病棟介護 高橋英里・佐々木貴絵・加賀結香・鈴木朝子

# はじめに

## 問題点

患者は後遺症や廃用症候群などにより自分で手を洗うことができず、手浴を1日に何度も行なうことができない。その為、間接拘縮患者の手指湿潤、臭気、白癬症状を繰り返すことが多く皮膚清潔保持が困難。  
以前の方法では白癬を繰り返している。

抗菌・殺菌作用のあるもの→**カテキン**  
(**緑茶**の渋味・苦味成分)



# 対象

手指拘縮があり白癬を繰り返している患者、白癬患者。計7名



# 方法

期間：平成22年7月1日  
～9月18日

## 従来の方法



シャワーボトル・石鹼洗浄

## 今回の方法



霧吹き・緑茶洗浄



以前のにぎり棒



オリジナルのにぎり棒



# 手順

①



②



③

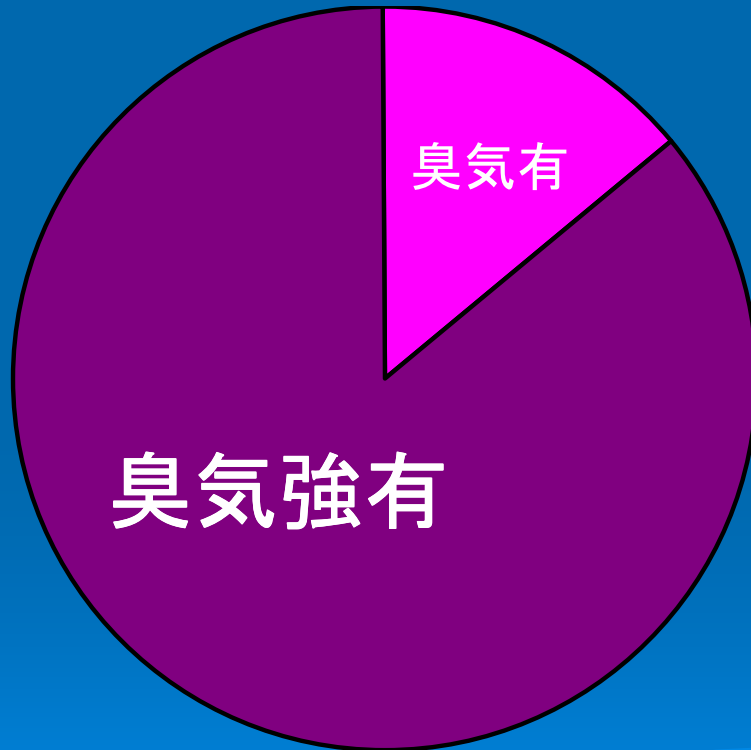


## 洗浄用緑茶の作り方

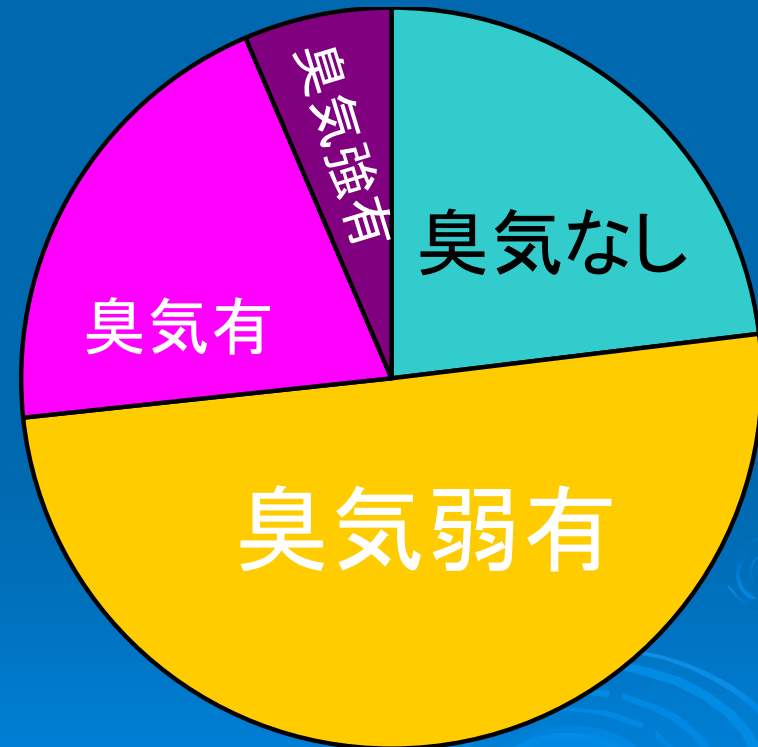
熱湯2リットル(やかん)に対し緑茶葉15グラム用意。  
やかんに熱湯とパックに入れた緑茶葉を入れ、  
人肌に冷ます(約1時間)

# 結果（臭気比較）

初日



最終日



# 道具



以前の使用道具



今回の使用道具

# 皮膚状態の経過



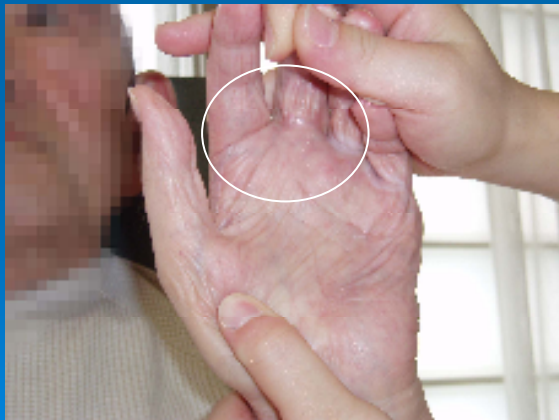
初日



4週目



11週目





# 考 察

毎日洗淨していれば皮膚トラブルはなくなる



現状は困難



洗淨やケアの工夫が必要不可欠

**緑茶・霧吹き・オリジナル握り棒実施は  
効果的であり、  
皮膚トラブルが改善傾向見られた。**

# まとめ

**緑茶と握り棒の利用で白癬・臭気が少し改善！**  
**患者・職員共にコミュニケーションが増えた！**

しかし  
個々の体質や室温などにより  
個人差がある

**今後は個々に合わせた**  
**ケアをスタッフ全員で**  
**考えていきたい！**



参考文献

「緑茶カテキンの凄い健康パワー 驚異的に免疫を高め、現代病を撃退！」著者：藤森進